

メディアオダール適正使用委員会  
第 16 回（リモート開催）議事録

2026 年 4 月 15 日（水）午後 6 時 30 分よりリモート開催にて委員会を開催した。  
出席委員は全員オンラインミーティングツール Zoom により本委員会に出席した。  
なお、議事に先立ち参加者全員が一堂に会するのと同等に十分な意見交換ができるかを相互に確認した。

委員の総数：6 名

出席委員数：6 名（関連学会有識者及び薬剤師 5 名、弁護士 1 名）

上記のとおり弁護士、関連学会有識者及び薬剤師の過半数の出席があったため、議長である内山委員長が開会を宣し議事を進行した。

- 議 題：①症例数確認等の確認状況  
②依頼状の発行状況  
③警告文の発行について  
④薬局における医師検索状況、今後の対応について  
⑤調剤責任者変更の履歴共有  
⑥その他

① 症例数確認等の確認状況

事務局より 2026 年 2 月分の症例数及び異常納入の確認状況について報告を行った。

② 依頼状の発行状況

事務局より症例数確認が 3 ヶ月分滞留した医師への依頼状配布状況（2025 年 12 月から 2026 年 4 月まで）について報告を行った。

③ 警告文の発行について

事務局より現時点で依頼状の配布が 3 ヶ月継続した医師の該当はないため警告文の発行には至っていない旨の報告を行った。

④ 薬局における医師検索状況、今後の対応について

2025 年度（対象：2024 年度医師検索未実施薬局）への対応として、① 検索未実施薬局に対する検索実施依頼のメール送信及び MR からの説明、更に② ①を実施しても検索未実施の薬局に対する適正使用委員会からのお願い文書の配布等を実施したが、

2026年度（対象：2025年度医師検索未実施薬局）の対応についても①及び②を実施することについて、議長より議場に諮ったところ、満場一致で決定した。

さらに、2025年度に実績があり、2025年3月以前には検索実施されていたが、2025年度中は検索未実施の薬局に対し、前年度同様の対応として、リマインドとして調剤前の処方箋発行医師検索への協力依頼メールを送信することについて、議長より議場に諮ったところ、満場一致で決定した。

⑤ 調剤責任者変更の履歴共有

事務局より2025年11月1日から2026年3月31日までに調剤責任者変更が行われた薬局について報告を行った。

⑥ その他

・処方医師として専門医有効期限の更新が必要であるが、専門医有効期限超過の状況が継続している医師（d002711）への対応として、推薦医師として再申請を依頼する文書を適正使用委員会より発出することについて、議長より議場に諮ったところ、満場一致で決定した。

・新姓での登録医師（d002787）より施設追加の依頼があり、その際、当該追加施設では旧姓での処方を希望されたケースについて、1アカウントで新姓及び旧姓の管理はできないことから、今回限りの特例として、旧姓での追加アカウントの作成を認めることについて、議長より議場に諮ったところ、満場一致で認められた。

・登録医師より処方医師による確定診断が行われた可能性がある旨の情報提供があったことについて、事務局より情報共有を行った。

以上をもって本日のオンラインミーティングツール Zoom を用いた本適正使用委員会は、終始異常なく議事の審議が終了したので、議長は午後7時30分閉会を宣言した。

上記議事の経過要領及び結果を明確にするため、本議事録を作成し、議長及び出席委員1名が記名押印する。

2026年4月15日

モデルオダール適正使用委員会

議長 委員長 内山 真

委員 井上 雄一